

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

記入年月日: R6年 10月 1日

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			スペースは広いのでお互い干渉しないよう離れる事が出来る。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			マンツーマンで支援出来るように配置している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		<input type="radio"/>		足が不自由の方がいるので改善が出来る所は改善している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			改善が必要な時はPDCAサイクルを利用し対策を検討している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			指摘事項がある時は良く精査し改善をしている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			ホームページに公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	現在行っていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			月一回外部の講師をお招きしグループ全般研修を行っている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			契約時にアセスメントを行い、ニーズに添えるように計画を作成しモニタリング等定期的に見直し最新の情報をもとに改善している。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		<input type="radio"/>		各児童の適性がある為、最新の情報を得てその都度変更している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			共有会で出た事案を精査して検討している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			その都度変更があれば検討し反映させる。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			個人の希望も取り入れ精査して検討している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			5領域を反映した個別活動、集団活動の計画を行っている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			支援前の共有会を実施しており、全職員に共有している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			支援後も共有会を実施し全職員の意見を聞き共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			共有会で出た変更点等を検討し記録を取って改善している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			モニタリングを半年に1回行い、現在のニーズを確認し、より良い支援の為の計画を行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	<input type="radio"/>			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が参画している。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			特別支援学校等、見学会に参加し担当教諭との面談を行っている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	まだ卒業生がいないため行っていない。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○		
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				支援後など直接保護者様と顔を合わせる時、今日の様子等伝えている。その他の利用者は日報でお知らせしている。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○		相談等がある時、より良い支援なるよう相談しながら行っている。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				契約時に説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				相談等がある時、より良い支援なるよう相談しながら行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		保護者同士の連携は現在考えていない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				迅速に対処し適切に対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				3カ月に一回会報を発行している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○				漏れが無い様、厳重に管理している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				モニタリングや、その都度の相談等で対応している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		現在考えていない。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			契約時に説明を行い、各ファイルに保管し直ぐ確認出来るように保管している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			半年に一回実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			教習会を行い職員の知識向上を目指している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			契約時に説明を行っており、事象が起きた時は保護者の方に迅速な対応をして説明している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者の方から聞き取りをし、食べ物を提供する時の参考にする。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ファイル管理し観覧出来る場所を指定して、いつでも確認出来るようにしている。